



2017年12月版(第53号)
 まちづくりNPO法人ぐるっと緑道
 横浜市都筑区中川 1-18-5
 フィットネスハウス パレット中川1F
 発行責任者
 塩入広中(090-7275-1361)
<http://guruttoryokudo.jp>

中川駅前商業地区での自転車・歩行者安全対策

自転車は環境にやさしい便利な乗り物ですが、自転車道が整備されていない日本では、自転車が歩道を走り、人身事故が多発しています。都筑区では、「自転車・歩行者安全事業計画」を作り、順次改善を図る方針です。

(自転車走行法規)

自転車は車両であり、自転車走行を許可された歩道(都筑区の場合は自転車・歩行者専用路等)以外は車道を走行しなければなりません。例外的に、歩道を走れるのは13歳未満の子供、70歳以上の高齢者等です。また、緑道は公園なので、自転車の走行は禁止されています。

(中川駅前商業地区の問題点)

- 商業地区は坂道が多く、自転車が自転車・歩行者専用路の歩道橋、下り坂を高速で走り、人と接触するおそれがあり危険です。
- また自転車が狭い歩道を走り、人と接触するおそれがあり危険です。

(中川まちづくりプランの対策)

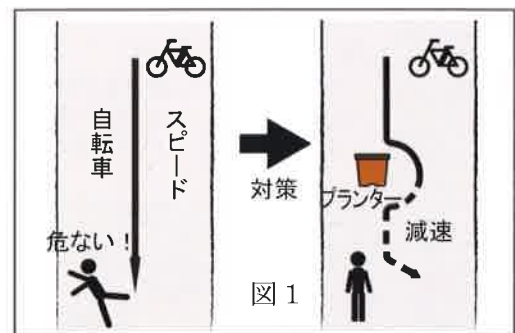
区では自転車走行推奨路を作り、主要な車道に自転車レーンを設置することが計画されていますが、実現には時間がかかります。自転車・歩行者専用路には、「自転車誘導」や「自転車はゆっくり走る」の道路標示を行うことが対策となっています。しかし、坂道の多い中川駅前商業地区では、マナー徹底と共に、道路上での表示以上の対策を講じる必要があります。

450人の保育園児が 中川ハロウィンまち歩き

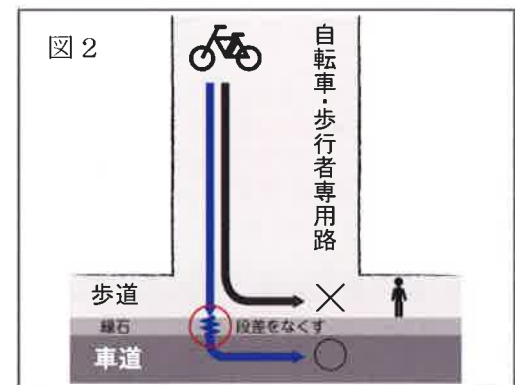
10月27日(金)の9時半から11時ごろまで、中川駅前商業地区にある Twinkle Kids、あひる保育園、ベビーステーション、キッズ大陸、小桜愛児園の園児約450人が、ハロウィンの仮装をして、お菓子をもらいに駅前商業地区の店舗を回り、写真を撮る保護者、仮装をしたお店の方で賑わいました。



1. 歩行者の安全を確保する自転車走行マナーの徹底(学校などでの教育啓蒙活動)
2. 自転車・歩行者専用路にプランターを障害物として設置し、下り坂を自転車が直線的にスピードを出して走ることを防止する。(図1)



3. 自転車・歩行者専用路を走る自転車が、歩道を通行せずに車道に下りられるよう改善する(図2)



「秋の中川ふれあいフェスタ」 盛況に実施

10月28日(土)11時から「秋の中川ふれあいフェスタ」を中川駅前広場で開催し、雨雲がたれこもる天気を吹き飛ばすステージ、おいしい模擬店、イベント店舗等を楽しみました。

寄贈いただいた古本の売り上げ11,000円は、日本赤十字社の熊本地震災害義援金とネパール大震災義援金として特定非営利活動法人バル・ピパル奨学基金に同額ずつ寄付させていただきます。

ぐるっと緑道関係の12月イベント・活動予定

2日(土) 10:00-12:00	早淵川・老馬谷ガーデンの手入れ
21日(土) 10:00-12:00	中川ルネッサンスプロジェクト花壇の手入れ

一緒にまちづくりをしませんか! 問い合わせ先「ほっとカフェ中川」